



第 4 2 号
2015 年 3 月 28 日



埼玉県合唱連盟
〒330-8557 さいたま市浦和区常盤4-12-13
(朝日新聞さいたま総局内)
TEL 048-824-8161
FAX 048-831-5310
<http://saicl.net/>

朝日新聞さいたま総局長 ^{かがみ} 各務 ^{しげる} 滋

着任のあいさつ

伊坂幸太郎の「アイネクライネナハトムジーク」に、高校の合唱コンクールをめぐるエピソードが出てきます。どうしても音程がずれて悪目立ちしてしまう生徒がいる。「本番は口パクでいったほうがいいかもな」と先生が漏らすと、「まだ諦めるのは早いです」と同級生の男子生徒が抗議します。

はみ出したところを削ればきれいなマルになるかもしれないけど、凸凹をうまく取り込んでゆるやかな輪にするのも悪くないよ、というのが作者のメッセージでしょうか。

ちなみに、抗議した生徒も今ひとつさえない男子なのですが、これをきっかけに憧れの女子に見直されるというおまけがつきます。

ま、物語だからね。現実には、ね。と、思ったのですが、「そうでもないよ」と妻は言います。中学のころ校内合唱コンクールがあって、クラスの男子たちがいくら言ってもまじめに練習してくれなくて、本番のステージ是最悪の気分のまま歌い始めたのね。そうしたら後ろから男子たちのキリッとした歌声が響いてきて。女子を驚かしてやろうって陰でこっそり練習していたらしいんだよ、と。校内2位を勝ち取ったそのあとに何か物語が生まれたかどうかは聞きそびれました。

残念ながら私には甘酸っぱい思い出はありませんが、ひとつ思い出すのは「いざ起て戦人よ」です。たしか入学してまもなく音楽の授業で習った曲でした。校歌でさえ1番こそ何とか歌えても2番はところどころ怪しくて、3番はもう口パク。クラシックのレコード鑑賞は私も含めて寝ている生徒の方が多い。そんな学校でしたが、教室がだらけてきたときに先生が「じゃあ『いざ起て』やろう」と言うと、いつも不思議とみんなサッと立ち上がったのを覚えています。

ばらけていた心がゆるやかに輪になる。合唱と縁のなかった私にさえ、記憶をたどれば歌をめぐるささやかな思い出がありました。舞台に立つ人にはそれぞれどんな物語があるのか。今年のコンクールはそんな想像をしながら楽しませていただきます。



第 67 回

全日本合唱コンクール全国大会

2014年10月25日(土) 高等学校部門A・B

26日(日) 中学校部門(混声・同声)

於：岩手県／岩手県民会館 大ホール

【高等学校部門Aグループ】

松伏高等学校合唱部

部 長 折笠夏美

私達は、先輩方が築き上げた伝統を受け継ぎ、5年連続7度目の全国大会に出場することができました。また、2年連続金賞を受賞できたことを、部員一同大変嬉しく思っています。

『怠る者不満を語り、努力する者夢を語る』をモットーに、聴いてくださる方々の心に響く演奏を目指し、部員同士で話し合い、時にぶつかり合いながら練習を重ねてきました。

本番では、気持ちを一つに、精一杯演奏することができました。この演奏ができたのも、日頃から私達を支えてくださっている先生方、家族、いつも温かく応援してくださる皆様のお陰だと思っています。心から感謝しています。

今後も皆様に愛される合唱部を目指して、努力していききたいと思います。



金 賞

【高等学校部門Bグループ】

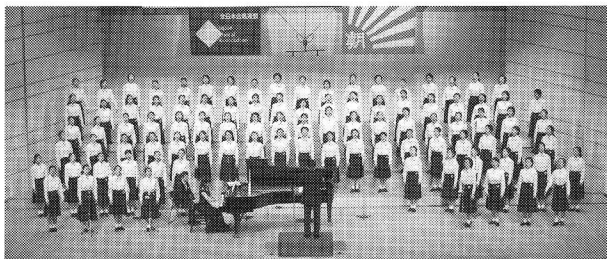
浦和第一女子高等学校音楽部

部 長 竹 永 希

「強く高く美しく」これが私達が今回一年間のテーマとして掲げたスローガンです。今年は、全国大会への切符を掴めなかった前回の悔しさをバネに、自分達に足りないものを追求し続けた年でした。

全国大会では自分達の音楽を表現することを心から楽しめました。演奏の後には、大きな達成感を覚えると共に、これまでの一年間に自信を持つことも出来ました。純粋に合唱を楽しみ、素晴らしい歌声を響かせていた全国の仲間と同じ時間を過ごすことが出来たのも大変貴重で刺激的な経験になったと思います。

これからも歌を心から楽しむことや応援してくださる方々への感謝の気持ちを忘れず、更なる向上を目指して、部員一同練習に励んで参ります。



銀 賞

【中学校部門混声合唱の部】

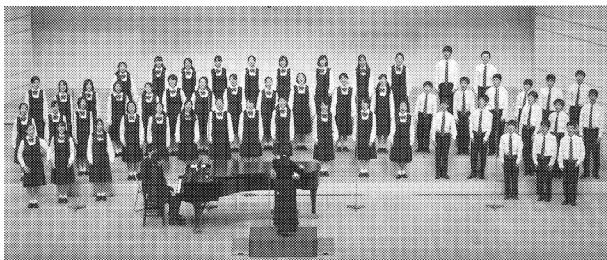
春日部市立武里中学校合唱部

部 長 菊 地 萌

顧 問 島 方 麻 美

二年連続で全国大会のステージに立つことができ、部員一同心から嬉しく思っております。国際交流の機会を頂き、世界の国々と日本、どんなに遠く離れていても「音楽」で繋がることができる実感を経験した私達は、合唱を通した「世界平和」を目標にして練習に励んできました。最高の仲間と音楽ができることを幸せに思い、全国大会のステージでは『地球・自然』そして『生き方への想い』が聴いて下さる方の心に届きますように…。そして、この世界が平和でありますように…。という想いを込めて演奏しました。

吹奏楽・合唱部として日々活動している私達ですが、私達ならではの音楽創りができるように、新たな伝統創りを目指して、誠実に心と音楽を磨いていきます。全国大会に進むのは容易にできることではありません。多くの方々のご支援やご協力の賜です。これからも感謝の心を忘れずに邁進して参ります。



銀 賞

【中学校部門同声合唱の部】

ふじみ野市立大井中学校音楽部

部 長 吉 川 月

『すべての人に届け、愛を込めた感動の合唱』を部訓に練習しています。たくさんの方々に応援をしていただいたおかげで、7年ぶりの全国大会という素晴らしい舞台に出場させていただくことが出来ました。出演順が中学の部最後ということもあり、全国という晴れ舞台の最後に相応しい演奏をしなければいけないというプレッシャーと緊張で一杯でした。練習を重ねるにつれ、一人一人の音楽をつくりあげた

いという思いは高まり、本番では、感謝の気持ちを持ち、ホールの響きを感じながら、今までで一番楽しんで演奏することが出来たと思います。受け継がれる伝統、応援してくださっている方々への感謝の気持ちを日々忘れず、後輩達にはこれから大井中らしい心のこもった音楽をつくってほしいと思います。最後になりますが、今まで応援してくださった先生方、先輩方、地域の方々、保護者の方々、私達を熱く指導してくださった顧問の先生、本当にありがとうございました。



銀 賞

2014年11月22日(土)・23日(日) 大学職場一般部門

於：香川県／アルファあなぶきホール (香川県県民ホール)

【大学職場一般部門混声合唱の部】

scatola di voce

代 表 斉 藤 圭 介

まずは今回、団の創設以来初となる全国大会への出演ができたことを大変喜ばしく思います。ほとんどのメンバーにとって初の舞台であり、十年來の悲願が叶った瞬間でもありました。この大会で得た最も大きな収穫の一つは、今までよりも多くの方々に私たちを知ってもらい、演奏を届けることができたということです。また、演奏会とは異なる客観的な視点から自分たちの演奏を見つめ直せたこと、そして全国有数の合唱団と同じ舞台を経験させていただいたことは、音楽に向かう姿勢や態度を顧みる絶好の機会となりました。貴重なこの経験を糧として、聴いてくださる方々にさらに喜んでいただける演奏を目指し、精進していききたいと思います。



銅 賞

撮影：スタッフ・テス㈱

㈱大阪フォトサービス

全国大会（中学校・高等学校部門）視察報告

2014年10月24日(金)～26日(日) 岩手県／岩手県民会館

今年の10月24日(土)・25日(日)に大宮ソニックで行われる全日本合唱コンクール全国大会中学校・高等学校部門の準備のために昨年の10月に岩手に行って全国大会を見てきました。

岩手県連の大変親切で丁寧な対応に助けられ、準備に必要なこと、会場の作り方、係員の配置、その他いろいろなことを実際に見てたくさんを確認することが出来ました。

学ぶことの多い視察でしたが、大宮での大会は岩手大会を参考にしながらも、埼玉らしさの出る大会にしようと考えています。

全国の優秀な中高生達が来ます。そうした生徒さん達がのびのびと演奏できるような大会にしたいと思います。

大会はたくさんの方の助力が必要となります。皆さんと一緒に大いに盛り上がる大会にしましょう。

(事務局長 宮野 善也)



2014 こどもコーラスフェスティバル

2014年8月3日(日) 於：東京都／昭和女子大学人見記念講堂

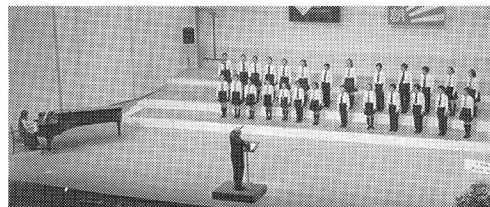
Wings Jr.

スタッフ 岩崎 まさみ

今回は2回目、暑い夏の日、子どもたちはキラキラと輝く素晴らしい体験をしました。

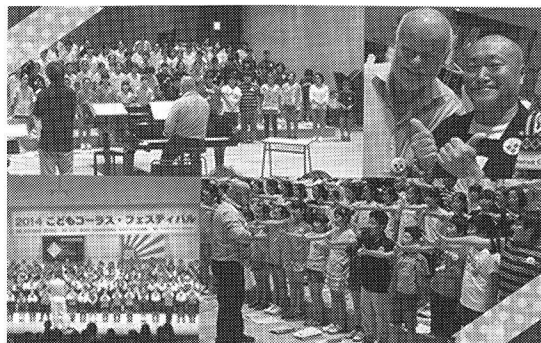
1日目の洗足学園音楽大学のシルバーマウンテンでは、ヨハンソン教室で全国の子ども達とエネルギーなご指導を頂きました。

2日目の昭和女子大学の人見記念講堂では恒例のコンサート。歌っている



子ども達の演奏と表情はもちろんですが、台湾の子ども達によるステージも素晴らしいものでした。

このような貴重な機会を与えてくださったことに感謝するとともに、埼玉県でのジュニアの祭典が今後開催されますことを願ってやみません。



第29回国民文化祭・あきた2014

2014年10月26日(日) 於：秋田県／秋田県民会館大ホール



春日部女声コーラス 清秀

団 長 斉藤 洋子

こんにちは。この度は思いもかけず秋田の「国民文化祭」に参加させて頂き、団員一同「感動・感動」で帰ってきました。今回は秋田賛歌ということで、「秋田県民歌」に始まり「浜辺の歌」「リンゴの歌」「ドンパン節」と会場の大きな手拍子も頂きながら会場と一体となった空気を身体いっぱい感じて演奏することができました。6月の合唱祭には、感謝の気持ちも込めてもう一度歌わせて頂きたいと思っています。ありがとうございました。

コーラル・クローバー

代 表 塩崎 めぐみ

「国民文化祭あきた」への出演が決まってから、団員一同さまざまな準備をしながらその日を楽しみにしていました。誰もが知っているモーツァルトの名曲をメドレーにし、モーツァルトの人生を歌った「モーツァルトの百面相」を演奏するというので、衣装などにも世界観を出したいと工夫を重ねました。

当日は、鮮やかな紅葉に迎えられ秋田の皆様への心こもった「お・も・て・な・し」をいただいて、楽しく気持ちよく演奏することができました。

今年度の活動の中でも、合唱団の歴史の中でも、思い出多いイベントとなりました。出演に際して、お力添えをくださった全ての方に感謝します。



ソット・ヴォーチェ

鬼塚 明美

昨年10月26日、国民文化祭・合唱の祭典にて秋田県民会館で歌って参りました。

お天気にも恵まれ、北国と思えぬ暖かさ。窓から紅葉を見ながらのリハーサル！空いた時間には可愛い学生から蓮茶を頂き、美術展へ行き…

本番は？勿論、最高！音楽が終わったと同時に拍手喝采！聴衆の方々の熱心さに私達も感動し、舞台上での10数分間は忘れ得ぬ体験となりました。

撮影：スタッフ・テス様

こうべ長寿祭

2014 全国シルバー合唱コンクール

2014年9月19日(金) 於：兵庫県／神戸文化ホール

まだ、夏の暑さの残る9月19日、合唱団「パパス アンド ママス」として歌ってきました。会場には衣装の準備を終えた方々が、華やかな中にも緊張した面持ちで出番を待っていました。長い歴史のあるコンクールということもあり、あちこちで「おひさしぶりですね。お元気でしたか。」という声がきこえました。

そして、応援にいらした家族の方々の温かい雰囲気を感じ、歌を通しての幸せな光景を見せていただきました。

舞台そでは、座って待てるように、たくさんの椅子が用意されていました。細かい配慮があちらこちらにあり、大切に続けてこられたことを感じました。

シニアを感じさせない声量、音質、音程。長い間歌われてきた、実力のあるチームが多く学ばせていただくことの多い、コンクールでした。そして、シニアの方が、楽しく、はつらつと歌っていらっしゃるのを見て、「こんな風に年を重ねたい」と思いました。

今回のコンクールでは、顧問の大岩篤郎先生には合唱指導のみならず、合唱団の運営までもご指導をいただきました。心より感謝いたします。

(理事 大館 雅子)



第3回全日本男声合唱フェスティバルin岡山

2014年11月29日(土)・30日(日) 於：岡山県／岡山シンフォニーホール

4年前に産声を上げた全日本男声合唱フェスティバルが、岡山県岡山市で開催されました。埼玉県からはヴィヴ・ラ・コンパニー（指揮：南めぐみ理事）が出演し、個人的には第1回【宮崎市】、第2回【会津若松市】に続く参加となり、楽しいイベントです。初日は合同合唱の練習で、山脇卓也教室（「くちびるに歌を」他）に参加。飲めや！歌えや！の交流会では、全国の男声合唱愛好者と交流を深めることができました。全日本合唱連盟の岸理事長が、乾杯後間もなく私達のテーブルにお越しになり、合唱談義で盛り上がりしました。2日目は各国演奏と合同合唱の発表。埼玉県発祥の歌「旅立ちの日に」他を歌い、大きな拍手をいただきました。次回は今年7月に京都市で開催されます。



(理事 関根 盛純)

撮影：㈱大阪フォトサービス

第 26 回

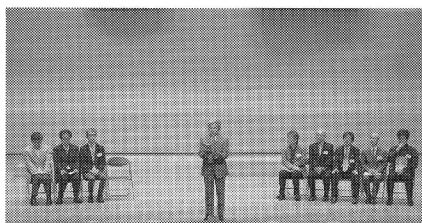
埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト

2015年1月16日(金) 高等学校の部

17日(土) 中学校の部

18日(日) ジュニア・ユース・レディー・一般の部

於：久喜総合文化会館



第26回埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテストが1月16日(金)高等学校の部を皮切りに、17日(土)中学校の部、18日(日)ジュニア・ユース・レディー・一般の部と3日間の日程で開催され、今年も熱戦が繰り広げられました。

特に高等学校の部では今年も参加団体数が60を超え、審査を担当された先生方にとっても頭を抱える激戦になりました。

また、出場団体の熱演の陰には、周到な準備・スムーズな進行に全力をそそいでくださった合唱連盟理事の諸氏をはじめとして、当日係員としてお手伝いいただいた各合唱団のメンバーの方々の深いご理解とご協力の支えがありました。

ここに深く感謝申し上げます。

アンサンブルコンテストでは少人数ならではの選曲、そして緻密なアンサンブルがその最大の魅力とも言えるでしょう。ルネサンスバロックの宗教作品、世俗作品をはじめロマン派や近現代の外国作品、また、日本の童謡や民謡、そして現代作品まで、各団の個性豊かなプログラムと演奏が楽しめました。

なお、第4回関東ヴォーカルアンサンブルコンテストへの推薦団体は高等学校の部から星野高等学校音楽部B、県立川越女子高等学校音楽部、中学校の部は栄東中学校コーラス部、ユースの部はParadise Relax、一般の部は合唱団「あべ犬東」の以上5団体となりました。

また、第3日目一般の部の終演後には、高等学校の部と中学校の部での上位団体を迎え「優秀団体演奏」を開催しました。高等学校の部からは県立川越女子高等学校音楽部、県立松伏高等学校合唱部Aが、中学校の部からは春日部市立武里中学校合唱部A、Bがそれぞれ出演。その見事な演奏に会場からは大きな拍手がわきました。部門が違う団体の演奏は普段なかなか聴く機会がなく、こういった演奏会の存在はとても刺激になります。次年度以降も是非とも継続していきたい企画です。

さて、平成元年に記念すべき第1回のSVECが開催されてから、早いもので四半世紀が経過。今回で26回目を数えました。その間、よりよい響きを求め県内でも指折りの音楽ホールで開催したり、また、SVECが徐々に浸透し盛んになっていく中、出演団体数の増加に伴いより多くのキャパシティと良い響きを備えたホールを…といった具合に、よりよい運営を模索しながら歩んで参りました。今後も改善を要する課題を多く抱えておりますが、連盟加盟団体皆様方のご協力をいただきながら善処していく所存でございます。今後ともよろしくお願い申し上げます。

(常務理事 石山 明)

所沢市立向陽中学校コーラス部

顧問 由沢 由美子

向陽中学校コーラス部は3年生引退後、1年生10人、2年生31人で活動しています。厳しさの中に皆を包み込むやさしさを持ち、部員からお母さんと呼ばれ慕われている新部長と、ピアノの技術も高く、的確

な指示の出せる副部長を中心に新出発。部活動内での規律を保ちながら、計画的に練習を進めてきました。小さな先生を増やすため、1、2年生のペア練習に力を入れ、しっかり聴き合う事を意識しています。「村祭り」は、豊年満作でにぎわう祭りの様子を、「海の笹草」は、乙女のゆれ動く想いを海辺の笹草にのせて表現しました。大きな舞台での演奏体験は、生徒たちの確かな自信につながり、次の目標に向けて走り出しています。



撮影：スタッフ・テス㈱

第26回 埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテスト審査結果

★高等学校の部 (1/16)

- 【金 賞】星野高校音楽部 B (知事賞)、川越女子高校音楽部 (教育長賞)、星野高校音楽部 A (総局長賞)、松伏高校合唱部 A、栄東高校コーラス部、伊奈学園総合高校音楽部、西武学園文理中学高校合唱部、大宮高校音楽部 A、久喜高校音楽部 A、浦和高校グリークラブ A、小松原高校音楽部 A、浦和第一女子高校音楽部 A、松山女子高校音楽部 B、芸術総合高校合唱部、星野高校音楽部 C、浦和第一女子高校音楽部 B
- 【銀 賞】浦和高校グリークラブ B、熊谷高校音楽部、所沢北高校音楽部、松山女子高校音楽部 A、久喜高校音楽部 B、大宮高校音楽部 B、大宮光陵高校合唱団、松伏高校合唱部 B、県立川越高校音楽部 A、熊谷女子高校音楽部 A、小松原高校音楽部 B、小松原学園混声合唱団、春日部高校音楽部、県立川越高校音楽部 B、不動岡高校音楽部 B、川越西高校合唱部
- 【銅 賞】小川高校音楽部、慶應志木高校ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 A、埼玉栄高校コーラス部、春日部女子高校音楽部 B、不動岡高校音楽部 A、熊谷女子高校音楽部 B、慶應志木高校ワグネル・ソサィエティー男声合唱団 B、秩父高校音楽部、春日部共栄中学高校合唱部、上尾南高校音楽部、さいたま市立浦和南高校音楽部、淑徳与野高校音楽部、春日部女子高校音楽部 A、川越南高校音楽部、蕨高校音楽部 A
- 【優良賞】坂戸西高校音楽部 (奨励賞)、大宮開成中学高校コーラス部、細田学園高校合唱部、熊谷西高校合唱部、羽生第一高校コーラス部、蕨高校音楽部 B、栄北高校コーラス部、開智未来中学高校コーラス部、白岡高校音楽部、寄居城北高校コーラス部、鳩ヶ谷高校合唱同好会、花咲徳栄高校コーラス部、川口市立川口総合高校音楽部、久喜北陽高校コーラス部、秩父農工科学高校コーラス部

★中学校の部 (1/17)

- 【金 賞】栄東中学校コーラス部 (知事賞)、所沢向陽中学校コーラス部 (教育長賞)、春日部武里中学校合唱部 A (総局長賞)、春日部武里中学校合唱部 B、所沢狭山ヶ丘中学校合唱部 A、ふじみ野大井中学校音楽部 A、春日部中学校合唱部 A、所沢南陵中学校合唱団、秩父第一中学校コーラス部、春日部豊春中学校混声合唱団
- 【銀 賞】蕨第一中学校音楽部、所沢上山中学校合唱団、星野学園中学校音楽部、ふじみ野大井中学校音楽部 B、所沢中学校、川口青木中学校コーラス部 A、春日部中学校合唱部 B、伊奈小針中学校合唱部、熊谷大原中学校合唱部
- 【銅 賞】川口南中学校、熊谷富士見中学校音楽部、熊谷東中学校合唱部、川口西中学校音楽部、加須昭和中学校音楽部、川口青木中学校コーラス部 B、さいたま城南中学校合唱団、さいたま宮前中学校合唱部、深谷上柴中学校音楽部、さいたま桜山中学校合唱団
- 【優良賞】上尾中学校コーラス部 (奨励賞)、さいたま宮原中学校合唱部 B、浦和明の星女子中学校グリー部、所沢狭山ヶ丘中学校合唱部 B、小鹿野中学校音楽部、日高高根中学校合唱部、東松山東中学校コーラス部、羽生東中学校音楽部
- ※さいたま宮原中学校合唱部 A は都合により棄権、久喜中学校合唱部は規定人数に満たなかった為審査対象外

★ジュニアの部 (1/18)

- 【金 賞】上尾小学校合唱団 (教育長賞)、Wings Jr. B (総局長賞)
- 【銀 賞】Wings Jr. A、所沢フィニーニ少年少女合唱団
- 【銅 賞】春日部ジュニアコーラス、深谷市少年少女合唱団

★ユースの部 (1/18)

- 【金 賞】Paradise Relax (教育長賞)、アンサンブル・シュル フラウエン (総局長賞)
- 【銀 賞】埼玉栄OB・OG会、混声合唱団 獅子 A
- 【銅 賞】voces kunel、文教大学合唱団 コールリンデ
- 【優良賞】混声合唱団 獅子 B (奨励賞)、Ensemble anooi

★レディースの部 (1/18)

- 【金 賞】グラツィオーソ (教育長賞)、T-Croce (総局長賞)
- 【銀 賞】浦和ブルーコーラス、コーラル・デイズ
- 【銅 賞】ピアチェーレ、女声合唱団 コール・秋桜
- 【優良賞】からからどん (奨励賞)

★一般の部 (1/18)

- 【金 賞】合唱団「あべ犬東」(知事賞)、Utabonne (教育長賞)、Wings (総局長賞)、混声合唱団 川越牧声会
- 【銀 賞】Ensemble Polano、男声あんさんぶる「ポパイ」、みどりの子合唱団、コール・マーガレット
- 【銅 賞】Blanc Bouleau、女声アンサンブル Olive、益楽男グリークラブ、男声アンサンブル・カンフォーラ
- 【優良賞】Chor Kraut (奨励賞)、コール・カーメディー、男声合唱団 メネルA.E.C.

※下線の団体は関東支部大会への代表

※優良賞 (奨励賞を除く) は出演順に記載

第 4 回

関東ヴォーカルアンサンブルコンテスト

2015年3月15日(日) 小中学校部門・高等学校部門・一般部門

於：栃木県／栃木市栃木文化会館

川越女子高等学校音楽部

学生指揮者 佐藤 美季

埼玉ヴォーカルアンサンブルコンテストにおいて、金賞・教育長賞をいただき、関東大会という場に立てたことに、部員一同感謝しています。

私たちは部員13名と少ないため、初めのうちはそれをどう克服するかを考えていました。しかし、練習を重ねていく内に、少人数であることをどう生かすのかと考えるようになり、長所にしていくことが出来ました。部員仲良く毎日の練習がとても良い雰囲気の中で出来、曲がだんだんと完成していくのがとても楽しかったです。

私は今回の大会で、ソロパートを担当しました。大きな役目にプレッシャーを感じましたが、毎日の朝練で少しずつ自信をつけていきました。歌う技術だけでなく精神的にも成長することが出来たと思います。

これからも次の目標に向け日々努力し、皆で高め合っていければと思います。

撮影：スタッフ・テス様



審査結果



小中学校部門	【銀 賞】	栄東中学校コーラス部
高等学校部門	【金 賞】	星野高等学校音楽部
	【銀 賞】	県立川越女子高等学校音楽部
一 般 部 門	【金 賞】	合唱団「あべ犬東」
	【銀 賞】	Paradise Relax

第69回関東合唱コンクール審査結果

2014年9月27日(土) 中学校部門(混声・同声)

於：茨城県立県民文化センター

28日(日) 高等学校部門(A・Bグループ)

〃

10月12日(日) 大学職場一般部門

於：前橋市民文化会館

中 学 校 混 声	【金 賞】	春日部市立武里中学校合唱部
	【銀 賞】	所沢市立南陵中学校合唱団
	【銅 賞】	所沢市立三ヶ島中学校合唱団、さいたま市立宮原中学校合唱部
中 学 校 同 声	【金 賞】	ふじみ野市立大井中学校音楽部、所沢市立狭山ヶ丘中学校合唱部
	【銀 賞】	川口市立南中学校、栄東中学校コーラス部、所沢市立向陽中学校コーラス部
	【銅 賞】	秩父市立秩父第一中学校コーラス部
高 等 学 校 A	【金 賞】	県立松伏高等学校合唱部
	【銀 賞】	県立川越女子高等学校音楽部、県立伊奈学園総合高等学校音楽部
高 等 学 校 B	【金 賞】	県立浦和第一女子高等学校音楽部、県立川越高等学校音楽部、県立久喜高等学校音楽部、 星野高等学校音楽部、県立松山女子高等学校音楽部、県立大宮高等学校音楽部
	【銀 賞】	県立浦和高等学校グリークラブ、県立熊谷女子高等学校音楽部
大職一般 ユース	【銀 賞】	彩の国コンソーシアム合唱団 KIRARA☆Mixed
大職一般 室内	【金 賞】	合唱団「あべ犬東」
	【銀 賞】	Utabonne
大職一般 同声	【銀 賞】	La Mer
大職一般 混声	【金 賞】	scatola di voce
	【銀 賞】	MI 混声合唱団・西武学園文理高等学校合唱部
	【銅 賞】	Wings

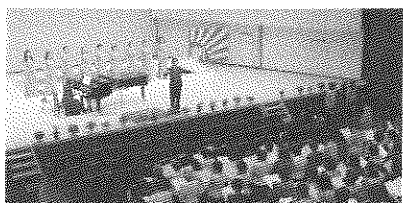
下線の団体は、全国大会出場

第 38 回

全日本おかあさんコーラス埼玉県大会

(第40回おかあさんコーラス埼玉県大会)

2015年3月7日(土)・8日(日) 於：鴻巣市文化センター (クレアこうのす)

響く歌声♪美しい声♪華やかなステージ♪

第38回全日本おかあさんコーラス埼玉県大会を平成27年3月7日、8日鴻巣市文化センタークレアこうのす大ホールにて開催いたしました。講師に、江上孝則先生、源田俊一郎先生、郡愛子先生を迎え、盛会のうちに終了しました。

71団体の華やかなステージが繰り広げられ、会場には明るく美しいハーモニーが響き渡りました。声楽家の郡愛子先生からは「若々しく素敵な声で、感動して涙が出ましたわ。」とお褒めの言葉をいただきました。指揮者の江上孝則先生は「楽しく聴かせていただきました。女性らしい感情表現が素敵ですね!」そして作曲家の源田俊一郎先生は「簡単なりコーダーなど一緒に合わせた

り工夫してみると良いですね。」とリコーダーを演奏してくださいました。

選考を取り入れ2年目を迎えましたが、どの団体も素晴らしい演奏をしていただき感謝申し上げます。来年度は、和光市民文化センターにて3月5日(土)6日(日)開催します。「来年は、キューピーさんから何をいただけるのでしょうか。」そんな楽しみもありますね。合唱を愛する女性の祭典、皆様の参加をお待ちしております。キューピー株式会社をはじめ、本大会をご支援いただきました関係者各位に御礼申し上げます。

(常務理事 大館 直美)

**かもがわコーラス**

指導者 遠藤 隆史

私たちは地道に活動している団で、普段は、地域のボランティア演奏、数年に1回のコンサートといった具合です。団が出来て42年で、おかあさんコーラスというより、おばあ……。そんなわけで、金はあるけど、体力がない!

今回も鴻巣に来るまで活動場所の大宮から三日もかかりました(笑)最初は真面目腐って、それっぽい曲を演奏していましたが、うちの合唱団のメンツ、は、はっきり言って、面白いんです。どうしたら、この面白さを生かせるか?でも、発声や音楽に対しては正しく取り組まなければいけないし……。だったら、作っちゃえ!ってな訳で、ニーズに合ったオリジナル曲をやるようになりましたとさ。今回は、こんな合唱団もいるんだよ、という意味も込めまして、参加させていただきました。勿論、他の団の演奏を聴く機会も少ないですし、大ホールで歌うチャンスもなかったのが、大変勉強になりました。



「井の中の蛙、大会を知った」というわけで、お後がよろしいようで。

そうそう、今秋コンサートをやります。

(11月14日(土) ソニックシティ小ホール)

改めて、今回の演奏会に携わって下さった方々に感謝申し上げます。

第38回全日本おかあさんコーラス関東支部大会推薦団体

7月4日(土)

浦和女声合唱団(選考)、ファミリー・ひろ女声合唱団(選考)、コール合歓(抽選)、Ladies Choir 潮の音(抽選)、蕨女声合唱団(優先)、女声合唱団「彩花」(抽選)

7月5日(日)

ヴォーチェ・ピアンカ(選考)、浦和ブルーコーラス(優先)、レ・コンソグラ(選考)、アンダンテ・ルッツィカーレ(優先)、Cor Fresca(抽選)、ドマーニ(優先)、Cache-Cache(優先)

彩の国男声コーラスフェスティバル2014

2014年11月1日(土) 於：川口総合文化センター リリア

11月1日(土) 川口リリア音楽ホールにて、埼玉県の新しい男声合唱の充実、新企画を目標に実施しました。午前中はその新企画の一つ、個人でも団体でも自由に参加が可能な彩の国フェスティバル男声合唱団を結成。講師に人気指揮者、山脇卓也氏をお迎えし、信長貴富先生の、「くちびるに歌を」のレッスンを実施。約80名のご参加をいただきました。午後からは各団体の演奏。楽しく進行。とても楽しい演奏が続きました。特別賞には春日部高校が選出。本格的なトルミスを聴かせてくれました。



これから沢山の高校生や大学生の参加も期待するところです。そして最後に本日の目玉。彩の国フェスティバル男声合唱団の演奏。指揮者の山脇先生の見事な指揮のもと、とても感動的な演奏となりました。コンサート終了後、場所を変えて懇親会。参加団体のご協力もいただき、いつもの通りの、呑めや歌えやの大盛り上がり。とても楽しい懇親会でした。ご参加の皆様方、お疲れ様でした。そしてありがとうございました。次回は8月2日(日) 川口リリア音楽ホールにて、第26回関東おとうさんコーラス大会inかわぐちとの共同開催というかたちで実施いたします。

(常務理事 蓮沼 喜文)

特別賞!

春日部高等学校音楽部

部長 加納 克哉

今回の出場団体が私たちの何倍もベテランの方々ばかりで緊張いたしました。会場の温かい雰囲気のおかげで、フェスティバルを満喫できました。他の団体の豊かな演奏を聴いて、生涯歌い続けたいと思いました。



合同合唱に参加された方の感想

私にとって大人数の男声合唱は初体験でしたが、初めて集まった人々が仲間となり、一つの曲を作っていくことに感激しました。又、山脇先生のおかげで本番も心から楽しむことを忘れることなく歌うことができました。

所沢北高等学校音楽部

宮本 章太郎

熱心な山脇先生の指導で本番の充実した歌声が聴く人にも十分感動を与えられたのではと思う。各団から多くのことを学び、今後さらに精進する決意をし、懇親会では合唱仲間と交流ができ、充実した一日であった。

飯能フォレストコール 細田 俊雄



彩の国フェスティバル男声合唱団

合同合唱に個人参加できるのは快挙。団単位では参加しない団のメンバーも個人で参加できるようになった。メリットをもっと広めて、高校生や、男声合唱に触れてみたい混声合唱の男声メンバーなども集まるとよいと思う。

沼上 泰彦

Tact vol.17



指揮者 山根 明子

合唱に携わって

合唱に関わって早50年。

ただひたすら歌いたくて、学生として、教師として、そののちは合唱指揮者として。

思い起こせば30年前、教師を辞めて合唱の道へと歩み始めた頃、今は亡き団伊玖磨氏から聞いた言葉が、私の合唱人生を変えたと言っても過言ではない。

「大勢の人が声を合わせて歌うことに、どういう意味があるのか。個人的な感情を歌いたいのなら、独唱で良いのではないだろうか？」

世の中にある沢山の合唱曲の中から、ただ綺麗な曲

だからとか歌えそうだからと言った観点で取り上げていた浅はかな自分、何故この曲をこの合唱団で歌うのかという、表現者としての根幹の無かった自分が恥ずかしかった。

それから30年は、アマチュアのお母さん達と共に、合唱表現とは何かをひたすら追求する毎日だった気がする。何故この曲を今、人と声を合わせて歌うのか？その表現したい想いやモチベーションが高まった時こそ声を揃えて歌うのだと気付いたのはいつの頃からだったか。

今、お母さんたちの歌いたい想いに、私は心から共感する。「〇〇さんの奥さん」、「〇〇ちゃんのお母さん」では無い、一人の人間として女性としていま生きている、喜怒哀楽。幸せだったり、哀しかったり、辛かったり、そういう想いを分かりあった女性が声を合わせる瞬間。それは個人の想いが昇華して永遠のものになっていくと思える。

今、大それたことに、ある一つの合唱団で若い作曲家に合唱曲を委嘱し、四月にその初演を控えている。過去の作曲家でなく現在生きているその作曲家の熱い想いを直に聞きながら、新しい音の世界を共に創り出す限りない歓びと興奮。50年目に到達した表現者としての偽らざる私の境地である。

告知

第26回関東おとうさんコーラス大会inかわぐち
彩の国男声コーラスフェスティバル2015

彩の国男声コーラスフェスティバル2014では、多数のご参加をいただきありがとうございました。昨年、川口総合文化センターリリアに会場を移し、高校生にも参加を呼びかけ以前にも増して熱い演奏会となりました。

今年度は「第26回関東おとうさんコーラス大会inかわぐち・彩の国男声コーラスフェスティバル2015」として開催の運びとなりました。アクセス抜群のJR川口駅前のリリア音楽ホールです。本県以外の男声合唱団も数々参加し、また高校生の参加を募集し、より熱く盛り上がる一日となることでしょう！2015年8月2日(日)、多くの皆様のご参加をお待ちしています！

平成27年度合唱コンクールの審査員について

第58回 埼玉県合唱コンクール（さいたま市文化センター）

8月22日(土)

高等学校部門

磯山 雅、小畑恒夫、佐々木典子、鈴木茂明、武田雅博

8月23日(日)

小学校部門、中学校部門混声・同声

磯山 雅、小畑恒夫、佐々木典子、武田雅博、保延裕史

9月13日(日)

彩の国部門、大学職場一般部門同声・混声・室内・大学コース

相澤直人、磯山 雅、江上孝則、菅野正美、武田雅博

第70回 関東合唱コンクール

9月19日(土)

中学校部門混声・同声(神奈川県 相模女子大学グリーンホール)

江上孝則、河合孝夫、寺嶋陸也、樋本英一、本山秀毅

9月20日(日)

高等学校部門A・B(神奈川県 相模女子大学グリーンホール)

江上孝則、河合孝夫、寺嶋陸也、樋本英一、本山秀毅

10月4日(日)

大学職場一般部門(茨城県 茨城県立県民文化センター)

江上孝則、片野秀俊、河合孝夫、藤井宏樹、本山秀毅

コンクール参加団体は第70回関東合唱コンクール終了時まで、埼玉県合唱コンクール及び関東合唱コンクールの審査員に指導を受けることを禁じます(連盟主催の講習会等は除く)。

♪ 私たちの場所

Stage

～祝・20周年～

久喜市立久喜中学校合唱部

1年 鷹 巢 瞳

私たちは「心に響く合唱」を目標にいつも活動しています。私はアルトパートを担当しています。はじめは主旋律を歌いたいと思っていました。けれど、練習を重ねるうちにソプラノパートを支えるアルトパートの役割が分かってきました。もちろん、主旋律のソプラノパートだけが大きくなっても合唱はきれいに響きません。それが難しい所で、楽しい所でもあると思います。私は4月から2年生になり、先輩となります。いつまでも先輩の声に頼るわけにはいきません。先輩は歌声がきれいで、パートのバランスもよく、尊敬しています。そんな先輩を目指し、日々の練習を重ねていきたいです。そして、「心に響く合唱」を全員でつくっていききたいと思います。

アンダンテ・ルッツィカーレ

パートリーダー 加藤よしえ

20年前、歩く速さで確実に前に進んで行くそんな思いを込めてアンダンテと名付けました。しばらくしてちょっと欲が出てルッツィカーレ(光り輝く)を付け足しました。

コンダクターはカモシカ様の軽やかで若々しい青木先生、でも指揮台から落ちないかちょっと心配。繊細で甘美、時に奔放でダイナミック、変幻自在なピアノist岡先生。こんな素晴らしいお二人に導かれ合唱を楽しむことができる私達は本当に幸せです。

ルッツィカーレ(光り輝く)には程遠く落ち込んだりもしますが、アンダンテ(歩く速さ)はかたくなに守り理想の音色、歌心をめざし日々精進しております。私達が大切にしている3つの「わ」(話・和・輪)不安、不満は話し合い和やかにつながり合う20年の節目に改めて仲間と歌うことの喜びを噛みしめています。

日々輝学園高等学校合唱団

顧問 安藤 新吾

はじめまして、日々輝学園高等学校合唱団です。2年前の第56回埼玉県合唱コンクールから参加しておりますが、まだまだ経験も少なく、コンクールの際は毎回、他の団体の素晴らしい合唱を聴いて勉強させていただいております。

私たちのテーマは「歌うことを通じた“成長”」です。声を合わせ、想いを声にのせ、校名の通り“ひびき”あわせていくことを目標としています。限られた練習日の中でも、練習を重ねる度に生徒たちが得た「達成感」や「充足感」、それに演奏後にいただいた皆様からの拍手が、確実に生徒たちの“成長”につながっていることを強く感じております。

今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

深谷ブリックスハーモニー

代表 佐藤 篤志

私達は深谷市で活動している混声合唱団です。ブリックスとはその名の通り煉瓦です。開業100周年を迎えた東京駅建設に深谷の煉瓦が使われた事でも有名です。私達は熱心に指導して下さる先生方を炎と例えるなら団員1人1人が煉瓦、合唱団はその炎を囲む煉瓦1つ1つで積上げた暖炉と考え、その暖炉から温かみのあるハーモニーを作り出したいと思い活動しています。(想像できます?) 2010年発足時には少人数だった団員も少しずつ増え、また高校生などの若い力の参加もありコンクールやアンコンなど連盟事業への積極的参加と発足時の目的にも近づいているような気がします。まだまだ微力な合唱団ですが暖かく見守っていただければと思います。

編集 後記

「私達の体は楽器なのです。」たしか、おかあさんコーラス大会での講評でこのようなお話をいただいたように思われます。いろいろな形の楽器を持っている私達ですが、それぞれの特徴を生かしながら合唱を楽しみたいです。

(理事 柳田 喜恵子)



ポラスの分譲 検索

ポラスの分譲住宅

家づくりのひとつ先。
暮らしのことを考えたら、
街づくりにいききました。

住まい価値創造企業
POLUS
ポラスグループ

ポラス株式会社 埼玉県越谷市南越谷1-21-2 ☎ 048-989-9119
(宅建業 国土交通大臣(11)第2401号(株)中央住宅)

